貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位:円)

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		<u> (単位·円)</u>
科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
	1, 541, 419	1, 418, 762	122, 657
現 金 普 通 預 金	130, 680, 305		△ 3, 680, 571
普 通 預 金 現金預金合計	132, 221, 724	135, 779, 638	
未 収 会 費	0	182, 500	\triangle 182, 500
	1, 237, 880	1, 000, 000	,
未 収 金 前 払	2, 368, 587	1, 216, 944	
仮払金	681, 390	659, 718	
流動資産合計	136, 509, 581	138, 838, 800	
2. 固定資産	100, 000, 001	100, 000, 000	Z Z, UZU, ZIU
(2) 特定資産			
	10, 400, 000	7, 900, 000	2 500 000
常勤役員退職慰労引当資産	1, 700, 000	1, 700, 000	
役員退任功労記念引当資産			
職員退職給付引当資産	43, 300, 000		
係 留 船 施 設 修 繕準備引当資産 特定資産合計	50, 000, 000	50, 000, 000	U 5 000 000
特定負圧合計 (2) えの外国ウ液立	105, 400, 000	99, 500, 000	5, 900, 000
(3) その他固定資産	050 170	050 000	
構築物	656, 172	859, 836	△ 203, 664
什 器 備 品	798, 002	798, 002	0
	4, 732, 800		
その他固定資産合計	6, 186, 974		
固定資産合計	111, 586, 974		
資産合計	248, 096, 555	244, 729, 438	3, 367, 117
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
	4, 030, 668	3, 709, 248	321, 420
未 払 前 受 会 費	72, 000	72, 000	
1 預 り 金	4, 219, 422	4, 238, 472	
仮 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	l ´ ´ ol	0	ĺ ()
未 払 法 人 税 等	9, 892, 600	11, 523, 100	△ 1, 630, 500
未 払 消 費 税 等	1, 971, 800		
流動負債合計	20, 186, 490	21 308 620	△ 1, 122, 130
2. 固定負債	20, 100, 100	21, 000, 020	1, 122, 100
常勤役員退職慰労引当金	10, 400, 000	7, 900, 000	2, 500, 000
役員退任 功労記念 引当金	1, 700, 000	1, 700, 000	
職員退職給付引当金	42, 800, 000	39, 900, 000	
係留船施設修繕準備引当金	50, 000, 000		
	104, 900, 000		
負債合計	125, 086, 490		
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	120, 000, 490	120, 000, 020	4, 411, 010
│ 1. 指定正味財産 - ************************************	ام	^	ام
指定正味財産合計	0	102 020 010	0 010 750
2. 一般正味財産	123, 010, 065		
正味財産合計	123, 010, 065		
負債及び正味財産合計	248, 096, 555	244, 729, 438	3, 367, 117

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法 取得価格による原価基準を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却について 構築物及び什器備品は定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準について
 - ① 常勤役員退職慰労引当金は期末退職慰労要支給額に相当する金額の100%を 計上している。
 - ② 役員退任功労記念引当金は役員改選時、要支給記念品相当額を計上している。
 - ③ 退職給与引当金は、期末退職給与要支給額に相当する金額の100%を計上している。
- (4)消費税等の会計処理 税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産 常勤役員退職慰労引当資産 役員退任功労記念引当資産 職員退職給与引当資産 係留船施設修繕等積立資産	7,900,000 1,700,000 39,900,000 50,000,000	2,500,000 0 3,400,000 0	0 0 0	10,400,000 1,700,000 43,300,000 50,000,000
合 計	99,500,000	5,900,000	0	105,400,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
 特定資産				
常勤役員退職慰労引当資産	10,400,000	(–)	(-)	(10,400,000)
役員退任功労記念引当資産	1,700,000	(–)	(–)	(1,700,000)
職員退職給与引当資産	43,300,000	(–)	(–)	(43,300,000)
係留船施設修繕等積立資産	50,000,000	($)$	($)$	(50,000,000)
合 計	105,400,000	(0)	(0)	(105,400,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位:円)

						(平位.1.1/
				取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構	等	χ χ	物	9,176,640	8,520,468	656,172
什	器	備	品	3,294,270	2,496,268	798,002
	合	計		12,470,910	11,016,736	1,454,174